

CELERY

セロリ

2016.4
April
No.99

| 特集 |

始動の春



ボランティア活動の
実績を受け、
福岡県の表彰を受けた
学生のインタビューを
掲載

中面をCHECK!



活動を通して得た力で 目指せ！理想の保育士

福岡県が実施するアンビシャス運動に関するボランティア活動を
2年生のころから続けてきた村上さんに、
活動の内容やそこで得た力についてお話を伺いました。



「私が所属しているのは、アンビシャス運動に参加する大学生ボランティアを育てるための研修会の企画・運営を行う組織。大学生に子どもたちとの接し方やレクリエーションの方法をレクチャーしています」と村上さん。大学生への指導が

旬のひと 第5回

教育学部 児童幼児教育学科4年

村上 咲樹さん

(熊本県立第一高等学校出身)

他大学の学生や子どもたちとの 交流が自分自身を成長させてくれた

将来は保育士を目指しているという村上咲樹さんは、福岡県が実施する「青少年アンビシャス運動」にボランティアとして参加。その実績が認められ、県から表彰を受けました。

終わつた後は、実際に子どもたちを呼んでレクリエーションを楽しむなど交流があり、「このボランティアの魅力は、他大学の学生の意見を聞いたりたくさんの子どもたちと接するなかで、視野が広がると同時に実践力も身につくこと」と語ります。

目指すのは「子どもが安心して過ごせる環境をつくること」ができる保育士。アンビシャスの活動を通して得た力が、理想とする未来への第一歩となっています。

[青少年アンビシャス運動とは]豊かな心、幅広い視野、それぞれの志を持つ(アンビシャスな)たくましい青少年の育成をめざす福岡県の県民運動。

CELERY | No.99

中村学園大学・中村学園大学短期大学部
広報誌 [セロリ] 2016.4.28 発行



02 ----- 平成28年度入学式／
平成27年度学位記授与式
「始動の春」

Column1

08 ----- この授業に注目！
「道徳教育指導論」
教育学部 平田 繁教授

新連載

09 ----- GO!GO!PICKLES
「広めよう！中村マフラータオル」

11 ----- CELERY誌面講座
第5回 幼児保育学科 古賀 和博教授
「からくりカードの制作」

卒業生インタビュー

13 ----- 先輩に会いたい！
中村学園大学附属 壱岐幼稚園 田中 陽子さん

Column2

14 ----- クラブ&サークル
[男子ラクロス部]

15 ----- NEWS&TOPICS

始動の春

特集

平成28年度入学式
平成27年度学位記授与式

中村学園大学・中村学園大学短期大学部では、

平成28年3月11日に学位記授与式、

そして、4月2日に入学式が行われました。

卒業生にとっては社会へと羽ばたく春、

新入生にとっては新たな学生生活のはじまりとなる春。

それぞれのようないで迎えたのでしょうか。

学生広報アシスタント『PICKLES(ピクルス)』が、
入学式・卒業式取材しました



〔平成28年度〕

入学式



平成28年4月2日、

やわらかな日差しに包まれた春のこの日、

満開の桜に見守られながら

入学式が行われました。

期待に胸を膨らませた新入生と

保護者の皆さまの喜びに満ちた笑顔が

キャンパスを彩る中、

式も滞りなく執り行われ、

今年もまたたくさんの新・中村生が

誕生しました。

新入生コメント



大学
流通科
学部

安部 誉さん(右)

サークルと授業を頑張りたい。勉強の面では資格を多く取りたいです。サークルは今までテニスをしていたので、テニスサークルに入りたいと考えています。

秋月 祐二さん(左)

中村学園大学は男子学生が少ないので友人が作れるか不安ですが、たくさん作って勉学に励みたいと思います。



大学
教育学部

八木 明日香さん(右)

授業とアルバイトの両立ができるかどうか不安です。将来の目標は保育士になることなので、実習を頑張りたいと思います。

中鉢 未優さん(左)

将来の目標は小学校の先生になること。いつも元気で明るく、生徒と同じ目線に立てる先生になればと思います。



大学
栄養科
学部

矢野 みなみさん

病院での実習が楽しみです。サークルは迷っていますがフラグランスに入りたいと考えています。アルバイトもしたいと思っているので、勉強との両立を目指して頑張ります！





←短期大学の各学科では入学式終了後に保護者懇談会が行われました。



**短期大学部
幼児保育
学科**



三好 楓子さん

中村学園にアコがいたのでドキドキワクワクしています。いつも笑顔でみんなに好かれる保育士になるために、努力しながら学生生活を楽しみたいと思います！

保護者からのメッセージ

学生生活を存分に楽しみながら、将来の夢である保育士に向けて頑張ってください。

**短期大学部
キャリア開発
学科**



貞木 すみれさん(右)

短大という新しい環境にワクワクしています。学生生活は毎日充実させたいと思います。夢を叶えられるようにしっかり学びたいです！

川沿 真菜子さん(左)

今までと環境が変わるのでドキドキしています。学生生活は努力しながらも楽しいものにしたいです！中村学園で素敵な夢を見つけて、叶えられるように頑張ります！

**短期大学部
食物栄養
学科**



岩田 真奈さん

短大を楽しみにしていたのでこれからの二年間にワクワクしています！たくさん友達を作って遊びも勉強も充実した日々になりたいと思います。素敵な栄養士になれるように頑張ります！

保護者からのメッセージ

たくさん友達を作って楽しい学生生活にしましょう。たくさん学んで、立派な栄養士になることを願っています。

〔平成27年度〕

学位記授与式



平成28年3月11日、本学体育館にて学位記授与式が行われました。天候が心配されましたが、卒業生たちが集まるころにはすっかり雨も止み、キャンパスは喜びの笑顔でいっぱい。式も滞りなく執り行われ、今年もまたたくさんの中村生たちが社会へと飛び立っていきました。

卒業生コメント

大学
流通科
学部



毛利 哲朗さん
(麗澤瑞浪高等学校出身)

『CELERY』No.83に
掲載された入学式での
毛利さん



勉強だけでなくサッカー、軽音楽、ボランティアと沢山やってきましたので、4年間で本当に早く濃い時間でした。中でも一番の思い出は、サッカーのリーグを立ち上げたこと。本当に大変でしたが、5年、10年と続くリーグになるようにと思いを込めて、4年間をつぎこみました。入学時に宣言した経営者になりたいという夢は変わっていないけれど、今ではサッカーチームをつくってマネジメントしていきたい、サッカーに関わっていたいと、より具体的になりました。この4年間で目標に対して努力や準備をしっかりできるようになり、漠然としていたものが明確になりました。

大学
教育学部



菊地 隼矢さん
(中村学園三陽高等学校出身)

一年のころから学外ボランティアに参加し、子どもたちとの関わり方を学びながら一緒に楽しんできました。次の年さらに次の年と、子どもたちが慕ってくれるようになっていくのが嬉しかったです。今までにない、自分の成長を実感できる4年間でした。社会人になったら、仕事とプライベートにメリハリをつけて、どちらも大切にしていきたいです。

大学
栄養科
学部



原田 美緒さん
(久留米信愛女学院
高等学校出身)

4年間頑張ったことは、片道2時間の通学です。また4年間、料理教室に通い調理技術が向上するよう努力してきました。私たち栄養科学部生は、卒業と言っても管理栄養士の国家試験が終わるまではまだ一段落はできませんが、就職後は病院栄養士としての専門性を高め、地域の人の健康にも貢献していけたらと思います。



広報アシスタント
ピクルスの
卒業生
コメント

流通科学部 河津 舞子さん

大学4年間の一歩の思い出は、ピクルスメンバーとの広報活動の日々です。すべてスムーズに進んだわけではありませんが、その中でも先輩たちと試行錯誤してきたことが思い出になりました。学生生活、悔いもなく楽しめました！



流通科学部 家村 恭輔さん

広報活動をしてきたことで、取材などを通して、多くの人に出会えたことが一番の思い出です。流通科学部だけでなく、教育学部や栄養科学部の学生にも出会うことができました。これからも人との出会いを大切にしようと思います。

短期大学部
幼児保育
学科



和
田
紫
帆
里
さん
(熊本県立第二高等学校出身)

短大生活の中で、学外実習が沢山あり忙しい2年間でしたが、大変!ではなく、楽しもう!という気持ちで挑みました。保育現場は全く知らない世界でしたが、子どもたちとの触れ合いを通して、保育者としての自覚が生まれました。小さい頃から音楽や体を動かすことが好きなので、保育士として活かしていきたいです!在学生の皆さん、今を楽しんでください!

短期大学部
キャリア開発
学科



森
山
愛
さん
(福岡県立八女高等学校出身)

普通科の高校から進学したので、入学時から簿記検定に絶対に合格してみせると意気込んできました。その結果、簿記検定試験に一発合格することができました。寮でお世話になった人達と会えなくなる寂しさがある反面、社会人として地元に戻り仕事ができる喜びもあります。今後は、地元の特産品であるお茶のおいしさを、多くの人に届けられるような、陰で支える仕事をしたいです。

短期大学部
食物栄養
学科



今
泉
楓
さん
(福岡市立福岡高等学校出身)

『CELERY』No.91に
掲載された入学式での
今泉さん



短大生活を通じての思い出は、クラス全員で行った集団調理と、校外実習で病院に実習に行ったことです。4月からは保育園の子どもたちの食事を担当するので、子どもたちが「おいしい」と言ってくれるよう頑張りたい、そして私の考えた献立で子どもたちの好き嫌いをなくしていきたいです。入学時のインタビューで、「人を幸せにする栄養士になりたい」と話していましたが、保育園での仕事は、子どもたちを食事で幸せにすることができる仕事だと思うので、精一杯頑張ります!

新しい「食」へのチャレンジ
いよいよスタート!



——— 暮らしを支える食のスペシャリストを、産学官連携で育てる ———

2017年4月 中村学園大学栄養科学部 「フード・マネジメント学科」開設

※学科の詳細は、本学ホームページでご確認ください。

(設置構想中／入学定員100名)

この授業に
注目!

誰もが受けたことのある「**道徳**」の
意味・目的を考える時間

誰もが小中学校時代に受けたことのある「道徳教育」。その内容を振り返りながら、道徳教育と道徳科の目標について理解し、具体的な指導方法を学んでいくのが、「道徳教育指導論」の講義です。

この講義を担当する平田教授は、小学校の教員経験があるだけでなく、現在は中村学園大学付属あさひ幼稚園の園長を兼任しているため、たくさんの子どもたちの教育に携わってきたスペシャリスト。実

教育学部 平田 繁教授

道徳教育指導論

中村学園ならではの授業や学生に人気の授業など、ユニークな講義や実習を紹介します。



践に基づいた学びで道徳教育への理解を深めていくことができます。

小中学校では、これまで教科外だった道徳の時間を「特別の教科 道徳」とし、2018年度からの完全実施を予定しています。創立当初から道徳教育を重んじてきた中村学園大学ならではの「道徳教育指導論」は、幼稚園教諭や小学校教員を目指す学生たちを育て、将来彼らと出会う子どもたちの心をしっかり育ててくれるはず。



担当教員コメント

15回の講義を通して、「道徳とは何か」という問いに自分なりの答えを見つけてもらえたらと思っています。道徳の授業は子どもたちと一緒につくっていくもの。この講義も学生たちと一緒に作り上げていきたいですね。



教育学部
平田 繁教授

▶▶▶ Student's Voice

小学校教員を目指しているので、小学校教員をされていたこともある平田先生の授業はとても参考になります。最近は人の気持ちを考えない自分勝手な事件や事故が多いので、道徳指導について力を入れて学びたいです。

教育学部2年 坂元 宏優さん
(佐賀県立唐津西高等学校出身)



まだ自分が道徳を教えているところがイメージできずにいますが、15回の講義が終わるころには「こんな授業をしたい」という目標が出来ていとうれしいです。子どもたちの印象に残る授業ができるようになりたいです。

教育学部2年 河野 瑞智さん
(福岡県立京都高等学校出身)



私たち「PICKLES(ピクルス)」が
このページの企画・原稿作成を担当しました!

Go!Go!

Pickles

広めよう中村マフラータオル



栄養科学部4年 山道 奈緒さん
流通科学部卒業生 河津 舞子さん
流通科学部3年 平間 雅希さん
流通科学部4年 高尾 弥沙樹さん
栄養科学部3年 玉田 小雪さん
教育学部3年 友野 葉月さん



丸善キャンパスショップで販売中のオリジナルグッズ

まずは、何か1つのグッズに絞って宣伝しよう、と、会議を行いました。これまで販売しているグッズの中で人気があったもの、中村らしさが表れているもの、学生が愛用しやすいもの、という視点で選び、

みなさんは中村学園大学のオリジナルグッズの存在をご存知ですか?
本学では、丸善キャンパスショップにて、中村学園のロゴやシンボルマークが入った文房具や雑貨類が販売されています。しかし、オリジナルグッズは学生にまだまだ浸透していないようです。今回、ピクルスでは、「オリジナルグッズを使って愛校心を高めよう!」をテーマに、広報活動を行いました。

中村オリジナルグッズ

知っていますか?

「オリジナルグッズで中村生の結束力を高めたい!」そんな思いのもと、学生広報アシスタントであるPICPLES(ピクルス)のメンバーが、中村オリジナルマフラータオルを広めるため、Facebookを利用して、広報活動を行いました。

オリジナルグッズで結束力を! マフラータオルを愛用しませんか



僕たちと
いっしょに
使ってください!

大学公式
facebookで行ってきた
中村マフラータオルの
広報活動

応援にも
使えます!





「どうすれば中村オリジナルグッズをもっと広めることができるか」をテーマにメンバー会議。参加者全員で意見交換中!



「どうか一人でも多くの中村生が使ってくれますように!」の思いを込めて丸善スタッフの方へ納品



在学の記念にもなりそう

みんなで使って 結束力を高めたい!

なぜ私たちがこの中村マフラータオル

マフラータオルを広めよう!ということになりました。
このマフラータオルは、学園のシンボルカラーを使ったシックな紫のロゴ入りタオルで、中村生や教職員の愛校心をくすぐるデザインと、使い勝手の良いサイズ感が特長。家で個人的に愛用するのはもちろん、サークル活動やゼミのメンバーでおそろいを楽しむのもおすすめです。
このマフラータオルを広めるために、私たちPICKLES(ピクルス)は、実は2月から地道な広報活動を行ってきました。大学公式Facebookに登場したいろいろな方にマフラータオルを持っていただき撮影した写真を撮影してきたのですが、気づいていたという方はいらっしゃりませんか? みなさん、とっても素敵な笑顔で中村マフラータオルを掲げてくださっています!

ルをこんなにおすすめてしているのか。それは、オリジナルグッズを愛用することで、中村学園に関わるすべての人々の結束力をもっと高めていきたいと考えているからです。運動系のクラブ&サークルのみなさんなら、チーム全員で使うことできっと士気も高まるはず! 応援に出かけるご家族やお友だちも、同じ中村マフラータオルを首にかけているだけで会場全体に一体感が生まれ、試合がさらに盛り上がりやすそうですね。
通常は500円(税別)で販売しているこのタオルですが、期間限定でまとめて購入するとお得になるキャンペーンを実施中! ぜひこの機会に使ってみてくださいね。この中村マフラータオルが盛り上がりれば、これからは素敵な学園オリジナルグッズが誕生するかもしれません。みなさんも私たちPICKLESのメンバーといっしょに、中村マフラータオルを広めてください! キャンパス内にある丸善キャンパスショップで好評発売中です。

中村学園のシンボルカラーを知っていますか?

この中村マフラータオル、なんといっても気品ある紫の色がまぶしいと思いませんか? 中村学園のシンボルカラーであるこの色には、ちゃんと名前がついているのです。実は私たちはこの色を正式名称を知らなかったで、「みなさんはどうだろう?」とFacebook上でこんな質問を投げかけてみました。



Q このシンボルカラーは何という色でしょうか。

みなさんの解答

A 「花」と「紫」をかけて「スマレ色」

ハル先生の言葉である「努力の上に花が咲く」をイメージする、中村学園にぴったりの名前ですね。

A 「中村紫紺」

学園名の入った色なら、ユニフォームやTシャツでもそろえたいですね!

A 「紅桔梗(べにききょう) または「桔梗色(ききょういろ)」

「桔梗色」は冴えた青紫色のことで、「スマレ」よりも青味を帯びた色のことだそうです。

正解は

『トラディショナルパープル』 です!!

中村学園の伝統および堅実な教育の姿勢を表現したカラー。お馴染みの学園ロゴは、もうひとつのシンボルカラー「サンシャインオレンジ」と合わせてデザインしたものです。



特別販売キャンペーン

[キャンペーン期間] 平成28年3月1日~5月31日

10枚以上まとめて購入すると1枚500円(税別) **キャンペーン価格** 1枚400円(税別)

サークル、ゼミ、部署などでおそろいの中村マフラータオルを愛用して、トラディショナルパープルも広めましょう!



毎回、本学の教員が、誌面上で「CELERY」ならではの講座を開講。日常生活にも役立つさまざまな情報を発信します。

適切な時期に
適切な美術体験を

基礎造形とは、造形芸術全般の基礎であり、素描・色彩・形態などのジャンルがあり、幼児を含む学校教育、専門教育、社会教育の現場で研究されています。特に、子どもの成長にとって最も重要な教育のひとつで、ものを見たり、触ったり、描いたり、形づくったりといったさまざまな体験から、美的感覚を磨くとともに、創造力や感性を身に付けます。しかし、ただ絵を描かせればいいというのではなく、子どもの発達段階に応じて表現することの楽しさを体験させ、子どもの描画表現の特徴として「なぐり描き期（1歳前後～4歳）」「象徴・カタログ・図式期（2～9歳）」「叙述（知識）的写実期（8～11歳頃）」「抑圧の時期

（「停滞期」（12～15歳頃）」「視覚的写実期」（「芸術の復興期」（16歳以降）に区分されます。具体的には、乳児期の後半頃の「なぐり描き」から始まり、次第に絵に意味をつけ始め、5～6歳頃には独創的な表現が加わり、創造性の「黄金時代」を迎えます。その一方で、花はチューリップ、家は三角屋根と四角の組み合わせ。色彩も、葉っぱは緑、お日様は赤、空は水色といったような、絵が伝達のための記



「何に見えるかな？」模様を見ながら家族や友人とイメージし合う「見立て遊び」も楽しい。

創作の喜びを味わい、
創造力と表現力を養おう
― 基礎造形入門 ―

絵を描いたり、工作したりする美術の活動は、右脳を活性化させ、創造力や発想力、集中力など、さまざまな“力”を養ってくれます。そこで、造る楽しさを体感するきっかけとしていただけるような、簡単カードづくりをご紹介します。



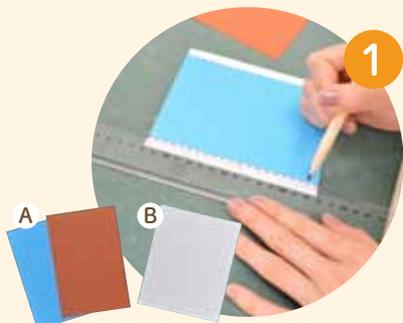
中村学園大学短期大学部
幼児保育学科
古賀 和博教授

作ってみよう！
オリジナル
「からくりカード」



《用意するもの》

- ◆ハガキサイズの色紙(A)2枚
- ◆(A)より2cm幅の広い色紙(B)1枚
- ◆カッター
- ◆カッティングマット
- ◆のり
- ◆定規
- ◆鉛筆

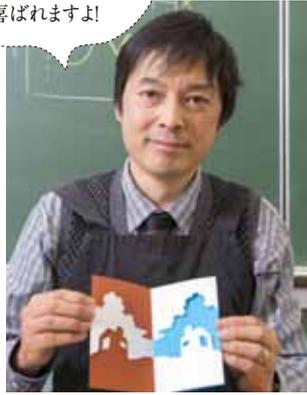


1 好みの色紙を選び、Bの中央にAのをせ、両端に1cmずつ余白をとり、線を描く。



2 定規などの細く固いものを使って、①の線をなぞり、型をつける。

メッセージカードや
グリーティングカードとして
贈ると
喜ばれますよ!



小学生の頃になると、マンガなどの文
化的影響を受け、複雑な絵も描けるよ
うになり、絵も写実的(リアル)なものに
なります。そうした中、ますます複雑
化する周囲の認識と自分の写実的描画
能力のギャップに思い悩む子どもも出
てきます。思春期の頃には反抗期なども
加わって、一時、美術活動が停滞する「危
機の時代」(抑圧の時期)を迎えます
が、一般的にはそれを乗り越え、大人が
見て上手いと思うような「視覚的写実
期」へと発達するとされています。

ところが、実際には誰もが危機の時
代を乗り越えているわけではなく、視

「上手く」より「楽しく」 描く気持ちの方が大事

号(概念図)になってしまいうこともあり
ます。これは、他者に何かを伝える社
会性の表れとしての利点があるため、一
概に「概念図」を否定できませんが、そ
の半面「視覚言語」としての描画での自
由な自己表現の伸展を妨げ、子どもの
創造性を停滞させる要因にもなりか
ねません。



色や模様の変化に子どもも
大人も目を奪われます。

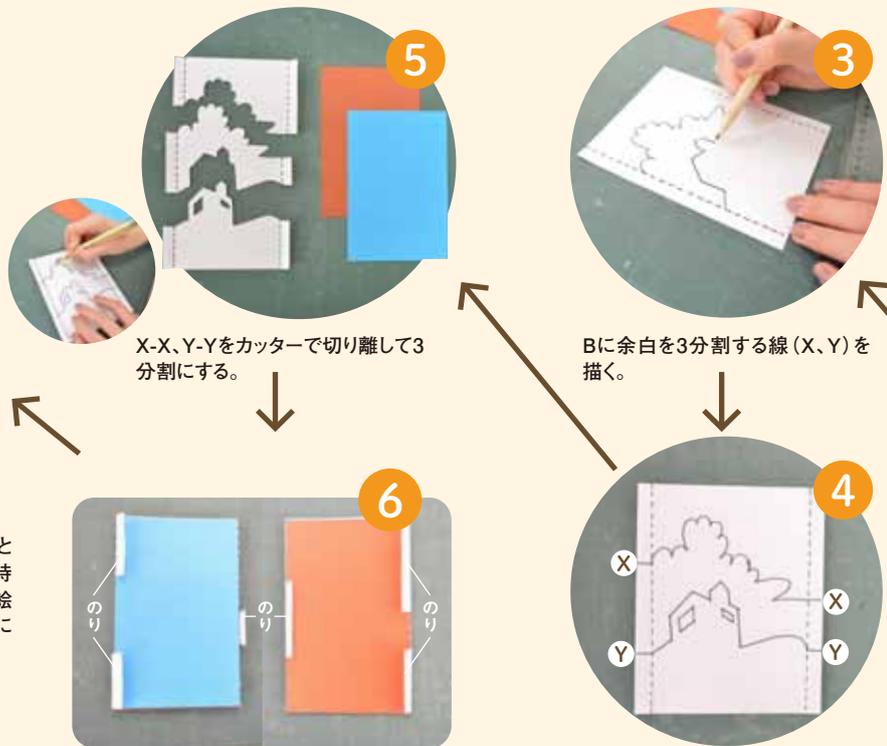
覚的写実技能の習得を断念するとと
もに、美術は才能が必要という「才能
神話」に陥り、美術活動から離れてし
まう人も少なくありません。しかし、こ
れはとてもしないことでは、絵を
描くことや折り紙のような紙工作など
は、才能より経験が大事で、手順を踏
めば誰にでもできる二つの技能です。例
えば、絵を描く時にはよく観察をして、
「枠組み」「主題(図)」「背景などの空
間の位置・角度・中心などを意識し、あ
る点を基準にした時の水平垂直線をイ
メージする」といった基本技能を習得す
れば、誰でも写実的な絵が描けるよう
になります。

とは言え、写実的な絵だけが美術で
はありません。特に大人になってから
は、上手い下手に捉われず、五感をフル
活用して制作する過程や創作する喜
びを味わうことが大事です。創造的な
造形活動は脳の働きを活性化させ、認
知症予防や症状改善にも役立つと言
われています。「美術は苦手」だと敬遠
せず、遊び感覚で気軽に楽しんでみま
せんか。

出来上がり!

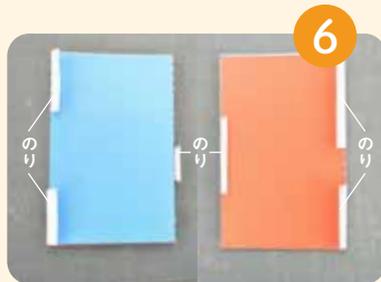


のりが乾いたらそっと
開く。右から開けた時
と左から開けた時で絵
柄が変わる不思議に
ビックリ、ワクワク。

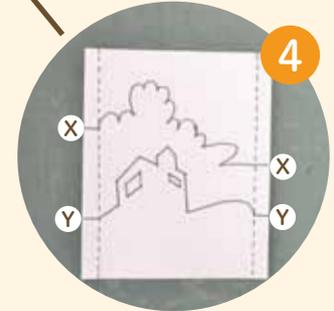


5 X-X、Y-Yをカッターで切り離して3
分割にする。

3 Bに余白を3分割する線(X、Y)を
描く。



6 A2枚の間にBを揃えて挟み、左右を交互に
のり付けする。全体を裏返し、同様に貼る。



4 左右のX-XとY-Yを一本の線または一
筆描きの絵で結ぶ。
※最初はなるべく単純な形にするのがおすすめ。

先輩に 会いたい!

さまざまな現場で活躍する
中村の卒業生をインタビュー!
先輩たちの“今”を紹介します。

OB・OG
interview
vol.05



中村学園大学付属壱岐幼稚園で
子どもたちの笑顔に囲まれ
働く田中陽子さん。
壱岐幼稚園を志望した理由や
仕事のやりがい、目標について
お話を伺いました。



田中 陽子さん yoko tanaka

平成19(2007)年度 幼児保育学科卒業

勤務先:中村学園大学付属 壱岐幼稚園
(平成28年度から中村学園大学付属あさひ幼稚園に勤務)

子どもたちに理想の環境で 幼稚園教諭として働く幸せ

壱岐幼稚園を志望したのは、子どもたちが自発的にやりたいことを行う”自由保育”に惹かれたから。私は佐賀の田舎育ちなので、自分自身が自然の中で走り回っていたということもあり、広い園庭があるところがいいなと思っていたんです。子どもたちが元気にのびのびと過ごせる環境で、遊びの中からたくさんのお話を学んでほしいなあって。

実習は他の保育園に行ったのですが、短大では当時の園長先生のゼミに所属していたので、クリスマス会などのお手伝いに来ていました。その際に園内の明るい雰囲気や一人ひとりの先生方に魅力を感じたのも壱岐幼稚園を志望した理由です。

夢だった幼稚園教諭になり、働きたかった場所で働くことができ、今は毎日子どもたちに「先生！」と元気に呼んでもらえることに幸せを感じています。



子どもたちの笑顔を見守り 大切に育んでいける存在に

短大の先生方はとても面倒見が良く、実習に出かける前の準備はもちろん、実習中にはわざわざ訪ねて来てくださり、フォローしてくれたことを覚えています。安心して学べる環境が整っていたので、2年間で必要な知識と技術がしっかりと身につきました。短大での学びも活かし、将来は子どもの「やりたい」という気持ちを大切に、何ごとに対しても「あきらめない」気持ちを引き出せる幼稚園教諭になれたらと思っています。

子どもたちは本当に日々成長していて、つい最近までできないことだらけだったのに、どんどんできることが増えていくんです。そうした中で、「はじめてできたこと」に立ち会えるのはこの仕事の醍醐味。4月からは異動により、中村学園大学付属あさひ幼稚園に勤務。保護者の方とも連携し、子どもたちの笑顔を大切に育てていきたいと思っています。



創部5年目、部員はプレイヤー16人とマネージャー9人。
九州大会優勝を目指す『男子ラクロス部』を紹介します！



まるで格闘技!? 迫力満点の男子ラクロスに大注目!!

メンバーの増員と
強いチームづくりで
ラクロスを盛り上げたい

サッカーや野球とは異なり、「試合を観たことがない」「ルールがわからない」という人がまだ多いラクロス。このニュースポーツに情熱的に取り組んでいるのが男子ラクロス部のメンバーです。日々の練習に加え、一人ひとりが積極的に自主練習を行うなど、現在8チームが参加する大学の九州リーグでトップになるため激しい練習を行っています。

男子と女子とはルールがまるで違うというラクロスですが、男子ラクロスは多くの人が想像するよりもかなり激しいのが特徴。手に持っているクロスという道具で敵を叩いてディフェンスすることもでき、フィールドではまるで格闘技のような迫力ある攻防が繰り広げられています。そのため、「一度やってみればきつとおもしろさがわかるスポーツ」と部長の光野さん。競技人口が少ないこともあり、大学から始めて日本代表選手を目指すことができるのも魅力だといえます。

現在全国で競技人口の増加を目標にしているため、男子ラクロス部も新入部員を40人確保することが目標だとか。練習だけでなく勧誘にも力を入れ、「中村といえばラクロス」といわれる最強のチームづくりを目指します。



九州ラクロスリーグ選手権にて。ボールに対する執着心と一人ひとりの勝ちたいという思いの強さが今年のチームの特長。今後の活躍に期待が膨らみます。



部長の光野さんは大会でベストゴールキーパーにも選ばれた実力のあるゴールキーパー

中村男子ラクロス部が目指すのはオフェンシブなラクロス。間近で観るとものすごい迫力

「トビタテ」留学 JAPAN(第4期)、「2016日中友好大学生訪中団」採用学生へ採用通知書授与



流通科学部片山ゼミ生が山崎製パン株式会社と共同開発した『中村学園大学流通科学部オリジナルランチパック』が期間限定で、販売されることになりました。同ゼミでは、オーガニック系の食材やカロリーを控えた女性に人気の具材など様々な視点から調査・検討



希望小売価格 150円(税別)
販売期間 4月1日～5月31日
九州全域のスーパー(西鉄ストア、マルキョウ、ハローデイなど)、コンビニ(ミニストップ、デイリーヤマザキ、ポプラ)で販売。

してきました。ランチパックは、既にも多くの種類が商品化され、販売に伴う具材の制限があるなか、試行錯誤の末、『かぼちゃあん＆ホイップ』と『紅紫芋＆ホイップ』の2種類に決まり、パッケージは中村学園カラーの『オレンジ』と『パープル』になりました。

国際交流

レスパティ・インドネシア大学と学術交流協定を締結

中村学園大学・中村学園大学短期大学部は、インドネシア共和国のレスパティ・インドネシア大学(University of Respati Indonesia)と学術交流協定を締結しました。

3月4日、レスパティ・インドネシア大学のトリ・プディ学長らが来学され、協定書を取り交わし、学生の相互派遣、共同研究等の実施に向けた協議がなされました。今後、両大学で実現可能な共同研究テーマ等、具体的な研究計画を検討し、研究を開始する予定です。本学における海外の

大学との提携は16校目となります。



久山町及び九州大学大学院医学研究院と協定を締結

3月22日、中村学園大学・中村学園大学短期大学部は、福岡県糟屋郡久山町及び九州大学大学院医学研究院と「久山町研究を中心とした栄養疫学研究及び久山町民の健康づくりの推進に関する協定」を締結しました。

本学は長年に渡り、久山町及び九州大学と久山町民の栄養疫学研究と健康づくりの推進を行ってきましたが、今回の協定を機に、三機関の連携のもと健康増進の分野で相互に協力し、地域の発展と人材の育成に寄与することを目指します。



3月18日、文部科学省「トビタテ！留学 JAPAN(第4期)」の派遣留学生、および公益財団法人日本中国友好協会「2016日中友好大学生訪中団」団員に採用された学生へ、甲斐学長より採用通知書が授与されました。採用された3名の学生からは、それぞれ意気込みが述べられました。

「トビタテ！留学 JAPAN(第4期)」採用学生

「オーストラリアとアメリカでラク羅斯の武者修行をし、2018年に開催されるワールドカップの日本代表として活躍したい」(中村弘「さん」・教育学部)

「イギリスで浸透しているベビーマッサージを勉強し、帰国後は日本でベビーマッサージの普及に努めたい」(田中亜茄音「さん」・流通科学部)



平成27年度
総合GPA優秀者表彰

平成27年度学位記授与式において、「中村ハル育英奨学基金規程」による、平成27年度総合GPA優秀者に表彰状と純金製のメダルを配した盾が贈られました。

短期大学部 食物栄養学科 宗近 瑞季
キャリア開発学科 荒木 陽菜乃
幼児保育学科 和田 紫帆里
栄養科学部 栄養科学科 梶原 愛子
教育学部 児童幼児教育学科 古賀 愛未
流通科学部 流通科学科 山口 智未
※GPAとは「Grade Point Average」の略です。
GPAは、学生が履修した科目の成績評価に応じて、秀(4点)、優(3点)、良(2点)、可(1点)、不可(不認定0点)としています。総合GPAとは、学生が在学中に履修した科目それぞれのGPAに、その科目の単位数を乗じて得た値の合計を、全履修登録科目の合計単位数で除して得た値のことです。この数値で、1単位当たりどれだけ高い学習効果をもったかが評価できます。

教職員の動き

●採用人事(平成28年4月1日付)

教授(大学・栄養科学部) 木村 安美
教授(大学・流通科学部) 薬師寺哲郎
准教授(大学・栄養科学部) 川島 年生
准教授(大学・栄養科学部) 日野真一郎
准教授(大学・流通科学部) 中川 隆
講師(大学・教育学部) 松藤 光生

平成27年度
各協会表彰

学位記授与式当日、学長室にて平成27年度各協会表彰式が行われました。これらは、免許資格取得者(栄養士・保育士・フードスペシャリスト)のうち特に優秀な成績で卒業する学生を各協会が表彰するものです。

●全国栄養士養成施設
協会理事長表彰者

短期大学部 食物栄養学科 堀江 咲貴
栄養科学部 栄養科学科 原田 瑞紀

●全国保育士養成協議
会会長表彰者

短期大学部 幼児保育学科 和田 紫帆里
教育学部 児童幼児教育学科 熊本 萌里

●日本フーズスペシャリスト
協会会長表彰者

短期大学部 食物栄養学科 安永 麻紀

●採用人事(平成28年5月1日付)

教務部 課員 山口 裕郷
平成28年度役職者
学長(大学・短期大学部) 甲斐 諭
大学院栄養科学研究科長 津田 博子
大学院教育学研究科長 望田 研吾
大学院流通科学研究科長 片山 富弘
栄養科学部部長 中野 修治
栄養科学部部長補佐 岩本 昌子
栄養科学部部長補佐 大和 孝子
教育学部長 笠原 正洋

「ラーニングサポートセンター」
「ラーニングスペース」がリニューアル!

平成28年度より、基礎教育センターが「ラーニングサポートセンター」に名称変更し、フレキシブルな学習環境の場として中央本館2階に「ラーニングスペース」がリニューアルしました。

昨年度、本学では文部科学省「私立大学等改革総合支援事業」に選定され、対象校の取組に必要な設備費を補助する「私立大学等教育研究活性化設備整備事業」にも併せて採択されました。

「アクティブ・ラーニング等に資するラーニングスペースの整備」基礎教育センターの整備など、学生の主体的な学びに関わる様々な環境を整備することで、課題解決・自己表現能力の育成や実践的なスキルの習得を目的としています。

ラーニングサポートセンターでは、従来の個別学習だけでなく、グループ指導や



中央本館2階のラーニングスペース

生の学習や
ディスカッ
ションの場
として、自
由に利用で
きます。

ディスカッションを取り入れた学びを支援し、その学びの場としてラーニングスペースが活用されます。ソファ型やベンチ型の椅子、ホワイトボードなど自由度の高い設備と、明るく洗練された空間となり、学生の利用増加が期待されます。なお、4号館6階にもラーニングスペースが新設され、学

准教授(大学) 池田 祐子(講師・大学)
講師(大学) 吉川 寿美(助教・大学)
講師(短大) 古田 宗宜(助教・短大)
助教(大学) 熊谷 奈々(助手・大学)
助教(短大) 久原 広幸(助手・短大)
法人本部財務部次長兼経営企画部次長 中村 敏石(教務部事務部長兼入試広報部次長)
入試広報部事務部長兼入試広報部広報室長 小川 康生(教務部教育研究支援課長)
法人本部総務部総務・人事課係長 島田 恵(総務部総務人事課員)
学生部係長 岡本 健人(学生部課員)

学生部係長 今藤 覚(学術情報部係長)
教務部課員 國 綾子(入試広報部課員)
教務部課員 北島 陽子(女子中高図書室員)
女子中・高教諭 居村 俊子(基礎教育センター)
女子中・高事務室室員 塩田千恵子(教務部課員)
あさひ幼稚園教諭 田中 陽子(志岐幼稚園教諭)
志岐幼稚園教諭 久保 綾香(あさひ幼稚園教諭)

外部資金等の受け入れ状況 (平成27年12月～平成28年3月受入分)

研究助成金

[研究者] 野中千都
[企業名等] 絵本学会
[研究期間] 平成28年1月1日～平成28年3月31日
[研究課題名] 「遊びの展開のきっかけとなる絵本」に関する調査～保育所保育士の絵本選択と保育者養成校実習生の絵本選択の比較～
[交付予定額] 50,000円

受託研究

[研究者] 内田和宏
[企業名等] 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)
[研究期間] 平成27年4月1日～平成28年3月31日
[研究課題名] 大規模ゲノム疫学共同研究による認知症の危険因子および防御因子の解明
[交付予定額] 1,550,000円

[研究者] 内田和宏
[企業名等] 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)
[研究期間] 平成27年10月1日～平成28年3月31日
[研究課題名] 健康長寿社会の実現を目指した大規模認知症コホート研究の創設
[交付予定額] 3,000,000円

共同研究

[研究者] 産学官連携推進センター
[企業名等] ムーヴアクション株式会社
[研究期間] 平成28年2月12日～平成31年3月31日
[研究課題名] 栄養科学に依拠した健康食品開発のための総合コンサルティング
[交付予定額] 10,000,000円

教員の出版物

著者は、本学教員のみ記載※ 冊数等は発行日現在のもの



「差異としてのマーケティング (増補改訂版)」
片山 富弘
流通科学部・教授 単著
(五紘舎 2015年12月)



「四訂 応用栄養学 [第2版]」
津田 博子
栄養科学部・教授編著
大和 孝子
栄養科学部・准教授共著
(建帛社 2016年2月)



「基本保育シリーズ⑭ 教育課程・保育課程論」
野中 千都
教育学部・准教授 共著
(中央法規 2016年2月)



「時間管理会計論—体系的整理への試み」
水島 多美也
流通科学部・准教授 単著
(同文館出版 2015年11月)



「非営利組織体財務報告論」
日野 修造
流通科学部・教授 単著
(中央経済社 2016年3月)



講師(短大・幼児保育学科) 櫻井 裕介
常勤助手(大学・栄養科学部) 市川 彩絵
常勤助手(大学・栄養科学部) 鬼木 愛子
常勤助手(大学・栄養科学部) 溝田 知香
常勤助手(大学・教育学部) 新井しのぶ
常勤助手(大学・教育学部) 岩男 芙美
常勤助手(短大・食物栄養学科) 坂本 尚磨
法人本部 総務部 総務・人事課 課員 阿久根 透
教務部 課員 鷹取 知花
学生部 課員 横倉 紗希
あさひ幼稚園 常勤講師 風浦 里奈
あさひ幼稚園 常勤講師 高口となみ
老岐幼稚園 常勤講師 馬場 温美

教育学部 学部長補佐 中野 裕史
教育学部 学部長補佐 野上 俊一
流通科学部 学部長 浅岡 由美
流通科学部 学部長補佐 木下 和也
短期大学 学部長 音成 陽子
食物栄養学科 主任 酒見 康廣
キャリア開発学 主任 梶田 鈴子
幼児保育学科 主任 増田 隆
図書館長 相良 康弘
薬膳科学研究所長 三成 由美
発達支援センター長 針塚 進
流通科学研究所長 甲斐 諭
大学付属あさひ幼稚園 園長 平田 繁
大学付属あさひ幼稚園 主任 志水 陽子
大学付属老岐幼稚園 園長 宮坂 明
大学付属老岐幼稚園 主任 樋渡紗由里

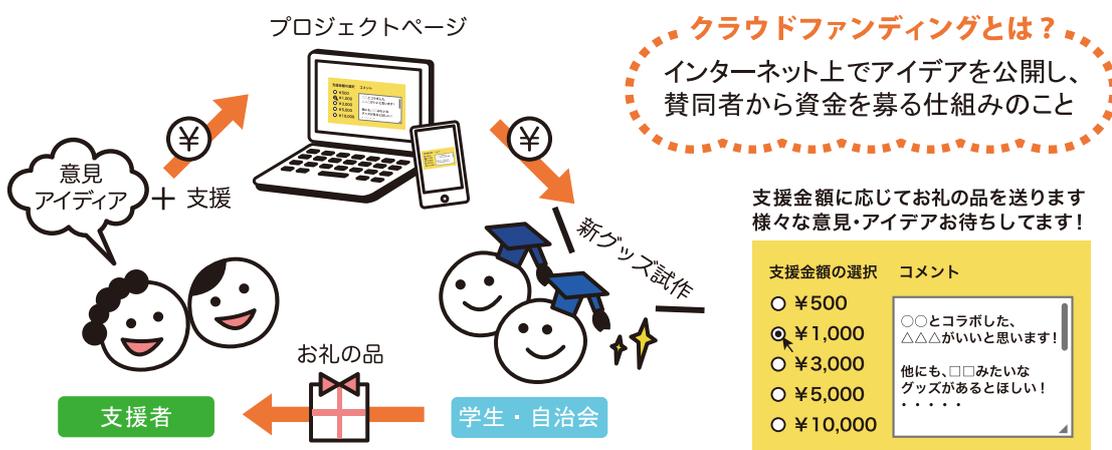
学術情報部 係長 東 秀明(学術情報部 課員)
● 常勤教員から専任教員への人事 (平成28年4月1日付)
助手(大学) 入来 寛(常勤助手・大学)
助手(大学) 梶山 倫未(常勤助手・大学)
助手(大学) 秦 奈々子(常勤助手・大学)
助手(大学) 中村 恭子(常勤助手・大学)
助手(短大) 古川 茉育(常勤助手・短大)
助手(短大) 吉永 伊織(常勤助手・短大)
助手(短大) 四童子 裕(常勤助手・短大)
老岐幼稚園 教諭 大畑 友美(老岐幼稚園 常勤講師)

● 配置換え人事 (平成28年4月1日付)
准教授(大学) 圓入 智仁(准教授・短大)
ラーニングサポートセンター 教育職員 小山 謙一(女子中・高教諭)
ラーニングサポートセンター 教育職員 三浦 英治(三陽中・高教諭)
教務部 事務部長兼教務部 学修支援課長 赤司 博文(入試部 事務部長 兼 学修支援課長)
教務部 教育研究支援課長 坂井 洋隆(学術情報部 図書課 課長)

● 退職人事 (平成28年3月31日付)
教授(大学) 藤田 守
教授(大学) 佐々木美智子
教授(大学) 島内 博行
教授(短大) 飼牛 万里
准教授(大学) 小田 隆弘
講師(大学) 三好恵美子
助教(大学) 大川 洋史
助教(大学) 山本 亜衣
助教(短大) 岩本 華奈
助手(大学) 岡 恵美
助手(大学) 木村 安心
基礎教育センター 教育職員 井手重希子
学生部 課員 山口 尚子
あさひ幼稚園 常勤講師 吉田 麻美
教務部 課員 沢田 望
白濱紗和子



今回、私たちはクラウドファンディングのしくみを活用して
 中村学園のオリジナルグッズを作るプロジェクトを始動しました！



アイデア募集期間 ▶ 2016年3月1日～6月30日

まずはプロジェクトページを
 ぜひご覧ください



パソコン・スマホどちらでも！

<http://actnow.jp>

アクトナウ 検索



広報誌セロリの定期購読について

定期購読をご希望の場合は、購読料(2年分)として郵便小為替1,200円分と、郵便番号・住所・氏名・電話番号を書いた紙片を同封のうえ、広報室宛にお送りください。なお、広報誌の発行は、年4回(4・7・10・1月)となります。※保護者の方には毎号送付しています。
 [申込先] 〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1
 中村学園大学 広報室「広報誌定期購読申込」係

